

第45号



発行 日本女子テニス連盟神奈川県支部 事務局広報 小野 千嘉子
事務局 川端 久美子

東急レディステニス '95

11月28日

全国大会で優勝!! 横田・丹野ペア 多摩川園ラケットクラブ

全国の各大会の優勝ペア30組が集まり、前日の27日には賑やかに前夜祭が催されました。若生・柴田組は初戦で敗退。しかし横田・丹野組は石川県を初めに次々と勝ち進み、千葉県との決勝戦では終始シーソーゲームの展開となりましたが、8-6で辛勝し全国大会優勝の夢を果たしました。



丹野・横田

12月18日、横浜東急会による祝勝会が横浜東急ホテルにて開かれ、全国一となった横田・丹野組に賞賛の言葉と記念品が贈られました。

西関東神奈川A大会 10月26日
荏原SSC 128組 (応募357組)

西関東神奈川B大会 10月31日
東急嶮山 64組 (応募180組)

森川・有馬 (相模原グリーン・湘南ローン) } 横田・丹野
横田・丹野 (上郷グリーンヒル) } 6-4

掛山・横溝 (あざみ野ローン) } 若生・柴田
若生・柴田 (サンスポーツ菁莪台・東急嶮山) } 6-3

第28回JLTF神奈川県支部 シングルストーナメント

11月7日~9日

清水ヶ丘公園テニスコート
横浜スポーツマンクラブ

最終日強風の中、準決勝戦二試合共フルセットの戦いに続き、決勝戦も3時間という息づまる試合の末、相川さんが、また50歳以上の部では田淵さんが第1回目の栄冠にそれぞれ輝きました。

一般の部 37名

氏家真沙子 (相模原グリーン)				
平尾 淳子 (本郷台)	6-2			
	2-6			
相川いほ里 (東急有馬)	7-5	6-1		
		4-6		
関 洋子 (フィット)	6-4	6-2	相川	
	6-1			
村上 佳子 (東急嶮山)		7-5		
		6-7		
富岡富美江 (SPC)	6-4	(4)		
	6-7	(4)		
菊池久美子 (宮崎台)	6-3	6-1		
		6-7		
高杉 衣香 (亀の甲山)	6-7	7-5		
	(5)	(3)		
	7-6			
	(2)			
	6-2			



氏家・相川・村上・菊池

☆疲れました。でも嬉しいです。(相川)

☆昨日今日と長い試合ばかりで疲れました。ここまでこれかと思っていませんでした。(村上)

50才以上の部 8名

田淵 昭子 (タチバナ)				
沼山美樹子 (相模原グリーン)	6-2			
	6-3			
山下 博子 (相模原グリーン)		6-1		
		6-2		
蓬田 智乎 (鎌倉宮カントリー)	4-6			
	6-3			
	6-4			



田淵

蓬田

☆嬉しいの一言! ベテランの部を作って頂いて感謝しています。(田淵)

☆第1回目に参加が出来て嬉しいです。(蓬田)

第17回 朝日レディーステニス大会

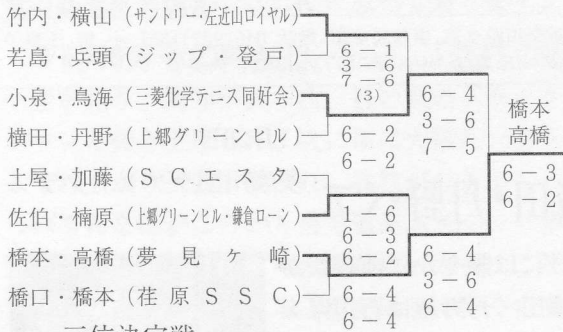
神奈川県大会

本戦 64組 (予選 607組)

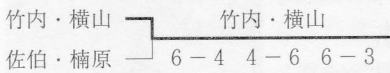


9月19日~21日

三ツ沢公園テニスコート



三位決定戦



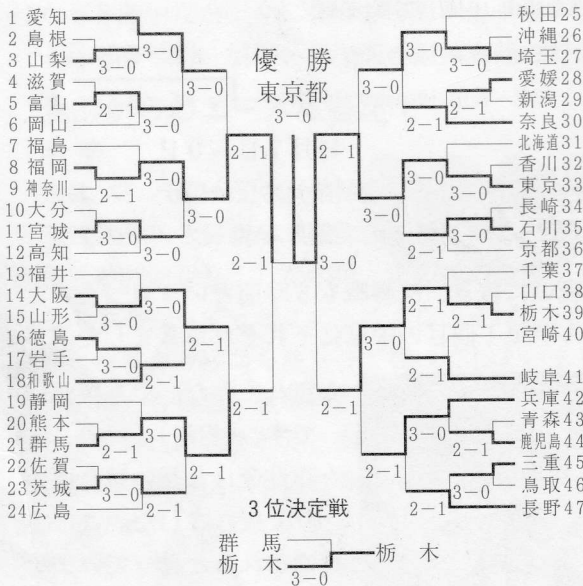
代表権を手にすべき準決勝戦は更に白熱した戦いとなり、二試合共ファイナルセットにもつれ込みました。今年も若い選手の活躍が目立つ中、ノーシードながら小泉・鳥海組が力強いストロークとロブで並みいる強豪を破り、見事No.2の座を射止めました。No.1とNo.3には全国大会出場経験のある橋本さんと竹内さんがそれぞれ若手選手をうまくリードし、二人の若手を感激の涙に浸らせました。監督には現在も活躍中の選手でもある藤原美智子さん(藤原テニススクール)が選任されました。

全国決勝大会

1回戦で惜敗!

11月15日~17日

朝日生命久我山スポーツセンター



ボールがネットに吸い込まれた瞬間、両チームから悲鳴が上がった。ネットへ手を取り合って飛ぶように近づいて来たのは福岡勢だった。ボールは神奈川県勢のネットに転がったまま動かなかった。監督談：今までの練習に答えてくれたと思う。気持がやさしくチームの輪はよいが、勝負の気迫にかけた面があった。



横山・小泉・藤原・鳥海・竹内・高橋・橋本

竹内談：いつもの判断力を失っていた。もし来年もチャンスを与えて下されれば勝って皆さんにお返ししたい。

95 リーボック杯 「母と子のテニストーナメント」

8月15日

本牧市民公園テニスコート

	小学生の部 9組	中学女子の部 12組	中学男子の部 12組
優勝	深田 雅江 (あざみ野ローン) 麻奈美	井上 広子 (戸塚)	鈴木利英子 (高麗山)
準優勝	田中 正子 (左近山テニスメイト)	林 明美 (相模原グリーン)	片山 徹文
三位	相澤 千春 (ドンスポーツ)	大塚美恵子 (荏原 S S C)	小椋利恵子 (コスモス)
	千秋	由里子	充
			大下 玲子 (和泉)
			康宏

第17回ブロック別シングルストーナメント

Aブロック 10月3日～5日
富士見庭球場・長坂スポーツランド・市ヶ尾TC
一般の部 86名

富岡富美江 (S P C)	}	6-0 6-1	富岡
田辺悦子 (市ヶ尾)			
兵頭正子 (登戸)	}	6-2 6-3	富岡
横田久代 (横浜ローン)			
		6-3 6-4	

50才以上の部 8名

池田教子 (夢見ヶ崎)	}	7-5 1-6 3-3 RET	池田
西室清美 (宮崎台)			



兵頭・池田・富岡

☆昨年のベスト4の悔しさが今日の勝利になりました。

(富岡)

☆疲れました。頑張りましたが…。

(兵頭)

☆ダブルスとシングルスどちらも卒業できて嬉しいです。

(池田)

Bブロック 10月3日～5日
本郷台TC
一般の部 88名

岸宗芳子 (S C エスタ)	}	6-1 6-1	鈴木
若林弘美 (横須賀)			
鈴木聡子 (横須賀ダイヤモンド)	}	6-2 2-6	鈴木
谷寿子 (サンブリッジ)			
		1-6 6-2 6-1	

50才以上の部 11名

小山カヨ (本郷台)	}	7-5 6-3	小山
中村あさ子 (横須賀ダイヤモンド)			



鈴木・岸宗・小山
小山 鈴木

☆SF・Fフルセットで一生忘れられない試合でした。

(鈴木)

☆チャレンジ2年目で卒業できました。

(岸宗)

☆一般で何度も挑戦しましたが足の問題もあり、50才で優勝できて大変嬉しいです。(小山)

Cブロック 10月3日～5日
桃浜コート・湘南ローン
一般の部 109名

杉本啓 (ソニーテニスガーデン)	}	3-6 6-3 6-4	松村
近藤由実子 (大磯ローン)			
松村充子 (テニスピア茅ヶ崎)	}	6-0 6-4	松村
谷口正代 (湘南平)			
		6-4 7-6 (5)	

50才以上の部 8名

中隈美保子 (湘南ローン)	}	6-2 7-6 (4)	佐伯
佐伯紀子 (湘南ローン)			



佐伯・松村・近藤

☆うれし～い！ 皆さんありがとう～う (松村)

☆ひと試合ひと試合が勉強のつもりでここまで来てしまいました。(近藤)

☆十数年ぶりにシングルスに挑戦して、ましてや優勝とは。本当に嬉しいです。

(佐伯)

Dブロック 10月3日～5日
 泉中央テニスガーデン
一般の部 73名

川口 雅子 (サントリー)	}	7-6 (3)	川口
高橋みどり (つきみ野ローズ)			
千葉 純恵 (中央林間)	}	7-5 7-6 (3)	6-2 6-1
狐塚真由美 (左近山ロイヤル)			

50才以上の部 9名

永峯 蓉子 (テニスプラザ戸塚)	}	平田
平田 睦子 (相模原グリーン)		



狐塚・川口・平田

☆第1シードである事がまずプレッシャーになりましたが、目標の優勝ができました。(川口)
 ☆お世話になった人のため卒業したいと思いました。(狐塚)
 ☆よく主人と練習します。今朝も頑張つてと声をかけてくれ、感謝しています。一般にも出られるよう枠を広げて下さい。(平田)

決勝大会 第2回住友銀行フレンドリーカップ

10月19日・20日
 逗子マリーナ

今年の決勝大会はゲストにプロテニスプレーヤーを招き、華やかに楽しく繰り広げられました。大会のあい間には伊達・中野組対平木・辻野組によるミックスダブルスが行われ、応援にかけつけた人達は目の前でみる迫力ある素晴らしいプレーに感激の様子でした。選手の胸にはそれぞれマイクが取り付けられ、プレー中の会話から息づかいまでも観客席に届き、更にチェンジコートの間に行われたインタビューではユーモアたっぷりの問答に会場は大爆笑の渦々々……。

再び大応援合戦の中、決勝戦が行われ団体優勝はAブロックが果たしました。

30才以上シングルス

◎白井 昌子	}	8-3	渡辺 友子
◎渡辺 友子			

45才以上ダブルス

◎山本・今井	}	9-7	山本・入沢
◎山本・入沢			

44才以下ダブルス

◎太田・菊池	}	8-6	太田・菊池
◎橋口・石井			



渡辺・太田・菊池・入沢・山本



平木プロを囲んで記念写真
 10月17日
 横浜スポーツマンクラブ
 32チーム

富士コカ・コーラ杯

第5回 すみれ会チームトーナメント

秋晴れのもと若さと熟年の技が交つての好試合が展開されました。今年は年令を上げて合計110才以上を1組作りしました。年々盛況の大会ですが、協賛会社のワンデートーナメントという要望とコートの面数の事情により、先着32チームとさせていただきます。(すみれ競技担当)

マリリン	}	2-1	クレオパトラ
ミليونチーム			
鎌倉 A	}	2-1	クレオパトラ
クレオパトラ			

コンソレーション

優勝 本郷台TC



優勝のクレオパトラチーム

クレオパトラメンバー

- | | |
|-------|-------|
| 岸 智恵子 | 永嶋 尚子 |
| 飯沼 恵子 | 石川 早苗 |
| 小泉ヨネ子 | 川島 浩子 |
| 星野 敏子 | |

Cブロック 11月9日・10日・14日
平塚桃浜コート・秦野総合運動公園
鶴沼八部運動公園 144組

初心・初級者 テニストーナメント

Dブロック 11月9日・14日
亀の甲山・相模原グリーン
136組

広いCブロックの中で、今年も3つの会場で
行われました。大会要項に「女子連加入」と加
えたためか、昨年よりは試合経験のある選手が
多く、レベルが高いな、という印象がありまし
た。優勝された皆さんには、来年は桑名杯、ブ
ロックダブルスへとどんどん挑戦してもらいた
いと思います。大会中、とても素晴らしいと感
じたのはフットフォルトがほとんど見られな
かった事です。来年も沢山の初心者の方に楽し
んでもらえるよう、参加要項の検討も含めて、
大切に企画運営してゆきたいと思っています。

(Cブロック長 松丸 緑)

会場を廻ってみて皆さんが初級者とは思えな
いナイスプレーやハイレベルの試合運びには関
心致しました。「次回は中級者大会と名を変え
なければ」と役員の話しに花が咲きました。参
加者の中にはあと1ゲームあるいは2ゲーム取っ
ておけば上位と入れ換えになった人も何組かお
りました。次回はぜひ1ゲームの大切さを知っ
て練習なさって挑戦してみてください。

桑名杯への参加もぜひお願い致します。尚、
これからも女子連の行事にどしどし参加されて、
お友達を増やして下さい。

(Dブロック長 武部愛子)

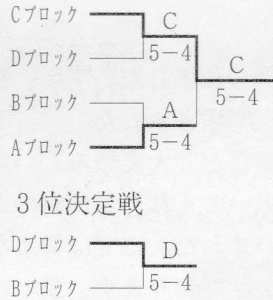
第6回 ブロック対抗親睦戦

“初優勝飾るCブロック”

12月4日
泉中央テニスガーデン
A~Dブロック 4チーム
(各ブロック 9組)



初勝利に喜び一杯のCブロック

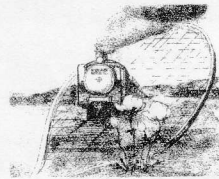


6連覇をかけたAブロックと初優勝を
狙う各ブロックとの激しいぶつかり合い
となりました。Cブロックは毎回粘り強
さを見せ4対4から貴重な1勝をあげ、
初優勝を飾りました。Bブロックは初戦
王手を早くかけながら最後の1勝がとれ
ず昨年続き4位。2位に甘んじたAブ
ロック、3位のDブロックと接戦の末の順
位だけに来年は更に混戦となるでしょう。

第4回

ヨコハマハンドィ・テニス大会

「楽しかったです。ありがとう。」「応援したり
見ているのも面白いです。ありがとう。」今日の
感想は？の問い掛けに、口も手も体中で一生懸命
答えて下さった方、筆談で、手話で答えて下さっ
た方、皆さん様にお手伝いの方々への感謝の言
葉も忘れません。お手伝いした私達も本当に清々
しい一日でした。アイディア一杯のこの大会です
が参加選手の楽しみのひとは福引きのようでした。
大当りに驚きと喜びの顔は何とも言いようが
ありません。「来年もぜひ参加したいです。今日
はありがとう。」来年もきっとお会いしましょう。



12月9日
本牧市民公園テニスコート
選手 90名
ボランティア 113名

	オリオン (赤)	ペガサス (青)	カシオペア (黄)	ヘルクレス (白)	順位
オリオン		8-7	9-6	9-6	1
ペガサス	7-8		6-9	9-6	3
カシオペア	6-9	9-6		8-7	2
ヘルクレス	6-9	6-9	7-8		4

ふ れ あ い

あの震災から11ヶ月程過ぎようとしています。兵庫県支部よりお礼状と震災特集号が送られてまいりました。今回の“ふれあい”の紙面ではこの特集号の中から二話ご紹介し、大変な体験談と今の状況をお伝えできればと思っております。

5時46分その時私は…… 「波打つ阪神高速の上で」 曾我 満理子さん文

空が光り、周りが真っ白、目の前のトラックが傾き、あちこちで車同志がぶつかってる。下からドーンと突き上げられ、次に横に大揺れ、もう一度振れたら車がひっくり返るナと思った時、道がふくれ上がり、引き裂かれ、鉄柱がむき出し、高速道路がみるみる割れてくる。トラックの荷台からいろんな物がころがり落ち道をふさぐ。一体これは何だ？カーラジオをスイッチ・オン。「相当強い地震の模様」とうろたえた声。ガキッ、と凄い音。橋桁が折れていく音。高速道路の下からはもう火の粉が飛んでくる。車を降りて歩くのも危ない。次のインターで下りようと決心。転がっているものを足で蹴飛ばし、段差のある所はトランクに入っているあらゆる物を置いて、前へ少しづつ進む。殆どの車は止まったまま。高速をおりた途端、バキッ、ガキッ、多分橋桁が折れたのだろう。まず安心。次は火事と倒壊家屋の間をぬい、毛布や布団をかぶり、素足のまま飛び出して来た人々を避け、信号も一方通行もないメチャクチャに出てくる車を避けながら進む。走っても走っても火が追いかけてくる。空が真っ赤！真っ黒！何時間かかって、そしてどこの道を通ってわが家にたどり着いたか、今になっても思い出せない。そして思い出したくもない。

1月17日早朝、須磨～長田間の阪神高速のできごとでした。

全国からのエールに答えて 和田千恵子さん文

前略

先日、思いがけなくお見舞金二千元が届けられました。丁度、祖母の百日忌が六月一日でしたので早速、お花を買わせて頂き、仏前に飾らせて頂きました。

震災の時助かりましたのに、その後の余震などで大変恐ろしい思いをしたようで、17日以後家族の者の手を握って「どこにも行くな、そばにいてくれ」と口癖のように言うておりましたのに……ほんとうにあっけなく旅立って往ってしまいました。口では言えないくらい大変な毎日でしたが、今、祖母の百日忌を無事に済ませてポッーとしております。頂いたお見舞金はほんとうに有意義に使わせていただきました。ありがとうございます。心より御礼申し上げます。(中略)

テニスは一度も出来ずにおりラケットにボールがあたるかしら……など心配しております。機会があればテニスはしたいと思っているのですが……。心よりテニスを楽しめる日が早い将来来てくれます日待ちつつ、先ずは御礼まで、ありがとうございます。

平成7年度募金活動集計報告

会員の皆さまの暖かいご支援ありがとうございました。

ALT基金 225,460円

難民募金 21,103円

地震救援金 6,480,762円 (12/10現在)

尚、口座名義「JLTF救援募金の会 伊波昭子」は、12/25を以って締め切らせていただきます。

来年度も一層のご協力よろしくお願い申し上げます。

広報編集後記

今ふと、ある友人の猫のことを思い出した。帰宅すると毎度二階で泣き叫ぶ声「降りられないなら、上がらなけりゃいいのに……」と友人。何とかなるだろうと受けた広報も頭かかえることしばしば。

“全く世話のかかる奴”と思われながらどうにかひと段落ついたようだ。来年は頼もしい原田和子さん(高麗山)にバトンタッチします。変わらぬご支援、ご協力の程お願い致します。 小野千嘉子(レニックス)